

1/31 目指せ全国！ 山森星空さん全道大会で第2位

1月30日（日）ルスツリゾートスキー場（留寿都村）で行われた第59回北海道スキー技術選手権大会で、旭川大学高校2年の山森星空さん（仲町西）が、少年女子の部で第2位となり、受賞報告に役場を訪れました。

予選会となる北北海道大会では4回目の優勝をしましたが、残念ながら全国大会（長野県）出場へは、あと1歩及びませんでした。山森さんは「次こそ全道優勝、そして全国大会出場を目指します。」と力強く話されました。

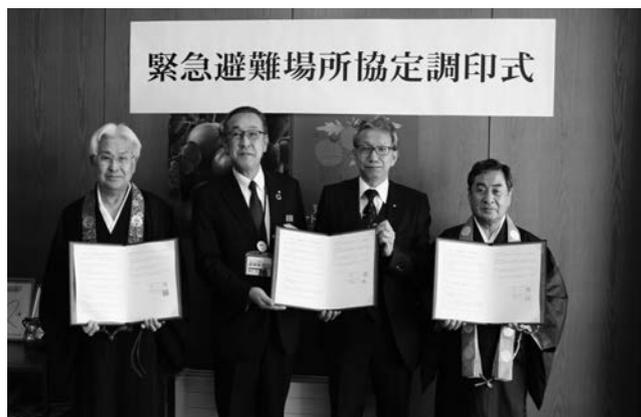


2/21 災害が無いことを願いながら 災害時における緊急避難場所の協定調印式

災害時における緊急避難場所としての使用に関する協定調印式を行いました。

この協定は、大規模な災害に備え、町の避難所だけでは対応が難しい場合など、民間施設の一部を緊急の避難場所として使用させて頂くためのもので、今回「まちなかほっとタウン」「大徳寺」「高臺寺」との間で調印式を行ったものです。

締結にあたり横山町長から「こうして皆様のご理解のもと調印に至ったことに、深く御礼と感謝致します。災害で使用することの無いようお願いしつつ、万一の時には町民のために強力をお願いします。」と述べました。



2/23 昔を懐かしみ滑りました 第3回全日本（笑）オールドスタイルスキー技術交流会

町営高穂スキー場で、1980年代の懐かしいスキースタイルで、その頃流行りの長いスキー板や細身のウェアで滑る「第3回全日本（笑）オールドスタイルスキー技術交流会（沼田スキー連盟主催）」が開かれ、全道から集まった約40名がウェーデルンやシュテムターンなどの技術を競いました。

この交流会には、初代スキー学校長で沼田中学校の教員であった水本康博さん（84歳）も参加し4種目を滑りきるなど、様々な年代の人で賑わっていました。



3/3 今年も寄贈いただきました

3 JA北いぶき女性部沼田支部からタオルの寄贈

JA北いぶき女性部沼田支部の加藤早苗支部長が町長室を訪れ、町に60枚のタオルを寄贈いただきました。

タオルは毎年寄贈いただいているもので、加藤支部長から手渡された横山町長は「ありがとうございます。大切に和風園や旭寿園等の施設で使わせていただきます。」とお礼を述べました。



3/3 企業紹介を通じて沼田に興味を

3 めまわーく 2022 をオンラインで開催

生涯学習総合センター「ゆめっくる」で、沼田町にも様々な仕事があることを知ってもらい、将来沼田に来てもらえるよう「めまわーく2022」が、開催されました。

残念ながら今年も、新型コロナウイルス感染対策のため、オンラインでの説明会となりましたが、町内14の事業者がカメラを通して事業所の紹介を行い、仕事の楽しさ、会社の雰囲気、やりがいについて各社工夫を凝らした説明がなされました。



3/4 冷房や野菜保存等に活用します

4 雪の科学館雪入れ

雪の科学館の貯雪庫へ、雪入れ作業が行われました。この日、除雪ロータリーや大型重機で、施設周辺の雪を集め、約400トンが貯雪庫に入りました。

普段は、厄介者とされる雪ですが、この日は大切にしっかりと貯雪庫に保管され、この雪は、施設の冷房や野菜の保存等、夏の終わりまで有効に利用されます。



3/5 日頃の練習の成果を出しました

5 町民スキー大会が開催されました

高穂スキー場で、町民スキー大会が行われました。

開会に先立ち、沼田町スキー連盟、渡邊敏昭会長から「この大会は今回で73回を迎える歴史ある大会です。是非この中からオリンピック選手が出るよう皆さん頑張って下さい。」と力強い挨拶があり、横山町長からは「来年はスキー場が新しくなります。この施設での最後の大会を、元気よく滑って下さい。」と述べました。



3 / 6 来シーズンはリフトとロッジをリニューアル 町営高穂スキー場今シーズンの営業終了

町営高穂スキー場が今季の営業を終えました。これまで多くの愛好者に利用されてきたスキー場が、今シーズンをもってスキーリフト、ロッジ、駐車場が改修され、来シーズンからは新しいスキー場に生まれ変わります。

この日は天候にも恵まれ、スキー検定を受ける子ども達や保護者の他、リフトが無料開放ということもあり、スノーボードやスキー愛好者が多く訪れ、ゲレンデを軽快に滑りながら今シーズン最後の日を満喫していました。



3 / 9 ふるさとを愛し、誇りを持って 中学校3年生へ卒業記念半纏贈呈

今年卒業する中学3年生に横山町長から卒業記念の夜高あんどん祭りの半纏が贈られました。

前段に横山町長から講話があり「人は、たくさん経験するほど成長できる」など、自身の経験も含め話され、その後は生徒一人ずつに、夜高あんどん祭りの藍染半纏と木札が贈られ、記念撮影を行いました。

学級委員長の幸崎力也さんは、今日の町長講話について「貴重なお話が聞けました。『素直さとプラス思考が大切』という言葉が印象に残りました。いろいろあった3年間でしたが、沼田町に生まれて良かった。」と話していました。



3 / 12 義務教育を終えて巣立ちます 沼田学園沼田中学校第54回卒業証書授与式

沼田学園沼田中学校（米倉卓司校長）で、第54回卒業証書授与式が執り行われました。今年は、在校生も出席の中で、卒業生に祝福を贈ることができました。

米倉校長から卒業生に向け「たくさんの人とつながり、支え合い、助け合っていくことが大切です。広い視野を持ってください。」と激励の挨拶が述べられ、在校生を代表し多田悠朔生徒会長からは「学校生活の中で、様々なアドバイスを頂いた先輩たちの優しい姿に魅了されました。先輩方の実直さを見習い、これからは自分達もそのようになりたい。」と贈る言葉が述べられました。

最後に、卒業生を代表し松尾優花さんより「かけがえのない3年間を過ごせたのも、支えて頂いた皆さんの正しい導きのお蔭です。皆さんのお蔭で、自分達が成長することが出来たことに感謝の気持ちでいっぱいです。」と挨拶をされました。

